

重要！1学期に基礎固めを

中間テストや期末テストのような定期テストの場合は、テスト範囲が限られているので、1週間くらい前からの取り組みでなんとか間に合うかもしれませんが、高校入試の場合はそうはいきません。中学校3年間の学習内容が範囲ですから、しっかりと計画を立てて勉強をしていくことが大切です。しかし『定期テストまでの計画がうまく立てきれないのに、なんで3月までの計画が立てきれないんだ？』という人もいます。ですから、いきなり8ヶ月、9ヶ月の計画を立てるのではなく、まずは目の前の目標の中間テストまでの1週間の計画をつくることです。

次に、～1学期から夏休みまでの目標～をつくるようにしましょう。

まず1学期から夏休みにかけては、じっくりと1、2年生の内容の復習～基礎固め～に取り組みましょう。来年、ギリギリになっていくら難しい問題に取り組んでも、結局基礎がしっかりしていないと完ぺきに問題は解けません。最後の最後に力を発揮するのはやっぱり『基礎力』です。部活動の練習でも、基礎トレーニングが一番きつくて一番楽しくないものです。『基礎の勉強』も楽しいものではないかもしれませんが、毎年の例を見ても、この時期からこつこつと積み重ねる努力ができる人が2学期からぐーっと成績が伸びてきます。そして一方では、『まだまだ大丈夫』と思いながら、基礎をいかにげんにした結果、2月や3月に『もっと早くからしておけば・・・』と後悔する人が必ずいます。

『何をすればいいの？』と迷っている人もいるでしょう。『迷うヒマがあるのなら何でもいいから取りかかる』と言いたいです。

1年生や2年生の時に使っていた問題集をやり直すとか、『整理と対策』を少しずつやってみるとか、何でもできると思います。基礎の復習と確認がまとめてできるように『入試対策』として作られた問題集が本屋さんには売っています。自分で確かめて買ってみるのもいいと思います。

また、もっと基礎から頑張りたい人には、『1、2年の復習・まとめ』というような問題集もたくさんあります。自分にできそうなものを選んでみましょう。

最初の一冊はあまり難しくもないもの・厚くないものが適当です。そして必ず最後まで仕上げ、『やった！』という充実感を味わってください。そうやって2冊目、3冊目に挑戦していくといいと思います。

『この問題集を〇月〇日までに終わらせる』という身近な目標を立てて、自分に厳しく取り組んでほしいと思います。

心得てほしいのは、『わからないところが「わかる」ようになる』のが勉強です。

単に答え合わせをして○、×をつけるだけでは力はつきません。

『なぜ間違ったか』『どうしてそうなるのか』を徹底的に考えましょう。

分からないことは友達や先生に聞くことです。

10連休をどう過ごしたか？一週間後の中間考査が楽しみです！

MY 学力向上プランに中間考査の目標平均点を書いたと思います。ぜひ達成するためにもテストに向けての家庭学習を全力でやりましょう。目標が達成できれば必ず自信になります。自分の進路実現に向けて確かな成長を見せてください。

これからのテスト一つ一つが大切になります。頑張れ3年生！

